

学校支援ボランティアだより

中郡・鴨池地域本部コーディネーター 松元謙一
連絡先 ☎ 080-6449-8866

今年度はコロナ感染症への対応が緩和され、4月から各学校は通常の教育活動が行われるようになりました。今年度も、校長先生をはじめ諸先生方からの積極的な要請を頂き、一学期の支援活動を無事に終えることができました。一方、学校支援ボランティアの皆様はお忙しいにもかかわらず、積極的に支援を引き受けていただき感謝申し上げます。

一学期の活動内容としましては、登下校安全指導、各教科の学習支援、校外学習の児童引率補助など、合計889名の方々による支援を行うことができました。しかし、教科学習の支援のための学生ボランティアへの要請が多かったにもかかわらず、昨年度に比べて半分以下の登録者での対応となってしまったことは大変申し訳なく思っているところです。

2学期以降、支援者の確保ができ、できるだけ多くの対応ができればと思っていますので、今後とも、学校支援ボランティア事業に対しまして、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

外国語（学習支援）

13時間 延べ20人

本年度は3・4年生の外国語活動と5・6年生の外国語の授業で学生ボランティアが支援を行いました。支援経験の浅い学生が多い中、事前に打ち合わせをすることで支援者は子どもたちにアドバイスをを行うだけでなく、授業の準備や担任との英語でのやり取りを子どもたちに見せたりもできるようになりました。

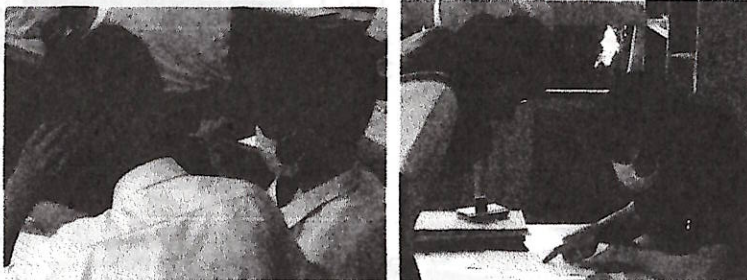


中学校英語（学習支援）

9時間 延べ9人

今年度は、中学2年生の英語の授業で学習支援を行っています。「生徒にヒントを与えたとき、生徒が嬉しそうに頷いてくれたのを見るとやり甲斐を感じます。」と、支援者が話していました。

現在、他の教科への支援も行いたいのですが、登録者数を確保してから対応したいと考えています。



水泳・マット運動（学習支援）

9時間 延べ10人

今回は3年生の水泳指導の補助（顔を水につける練習、伏し浮き、バタ足の仕方）と6年生の水泳学習の安全見守りを行いました。雨天時には体育館でマット運動などに変更となりましたが、支援者は子どもが安全に気を付けながら技の練習をしている様子を見守ったり、上手にできたときには褒めたりしていました。担任にとって、支援者がいることで全体への指導に集中できると喜んでいました。

水泳支援の要請に対して、鹿児島大学ボランティア支援センターが人材確保への協力を力をお貸していただきました。心から感謝申し上げます。

